

集落活動センターだんだんの里（仁淀川町）



拠点施設
情報

農家レストランだんだんの里
（吾川郡仁淀川町長者乙2546-11）
0889-32-1833



○ 主な活動内容

<農家レストランの運営>

- モーニングやランチの提供
棚田で栽培した米や長者地域で収穫した野菜などを使ったメニューを提供しています。ボリューム満点の「だんだんランチ」や星ヶ窪キャンプ場にちなんだ「星ヶ窪カレー」がオススメです。
- 特産品の製造・販売
地域にある大銀杏をモチーフにした、「いちよう焼き」を製造し、イベント等で販売しています。



<地域イベントの開催>

- 七夕まつり
棚田に約200mのワイヤーを張り、提灯や色とりどりの七夕飾り、わらで作った馬などを吊ります。幻想的な大自然の空間が魅力です。
- キャンドルナイト
棚田や周辺の歩道に西暦と同じ数のキャンドルを並べ、夜空の星とキャンドルの温かな光で山里を照らします。



<その他>

- 薬用植物の栽培
牧野植物園からの委託を受け、地区の土壌や気候に適して栽培に手間がかからず、見た目もきれいで景観を良くする作物のミソハギ（生薬に使用。解熱・止血に用いる。）を栽培しています。栽培面積を広げつつ取引先の開拓も進め、他品種（クコ、センブリ）の安定した収穫にもつなげていきます。



開設時期	H24.12.1
運営主体	だんだんくらぶ
構成集落	木半夏、宮首、中ノ瀬上、中ノ瀬下、古田、石井野、打置、西古城山、東古城山、寺野、竹谷、宮ヶ坪、日鉄宮ヶ坪、日鉄五味谷、五味谷
人口・世帯数	412人・226世帯（R8.2.28時点）
地域の自慢	400年前から開かれ受け継がれてきた棚田には、石を丹念に積み上げ作られた100枚を超える田が広がっており、その他にも地域のシンボルとなっている樹齢1,200年の大銀杏や星ヶ窪キャンプ場があります。

○ 地域のこれから

長者地区のシンボルである貴重な棚田を維持し後世に残すことにより、地域の一体感が生まれ、さらなる応援団や後継者の拡充につながるという好循環を目指します。

また、ミソハギといった薬用植物について、牧野植物園との連携を通じた収益化に向けても取り組んでいきます。

○ 活動への思い

長者地区から一望できる、歴史ある石垣やきれいな棚田といった自然景観を保全していくために、「無理をせず、出来る時に、みんなに喜んでもらえる事を、自分から進んでやる」の理念で活動しています。 会長 西森 勇幸

